

令和7年度 第2回みどり市総合計画審議会 議事録

■ 開催日時・場所

日時 / 令和7年9月8日(火) 午前10時00分から11時30分まで

場所 / みどり市役所 笠懸庁舎 第2会議室

■ 出席者

みどり市総合計画審議会

| | 役職 | 所属 | 役職 | 氏名 | 出欠 |
|----|-----|------------------|-----------|---------|----|
| 1 | 会長 | 学校法人桐丘学園 桐生大学 | 医療保健学部 教授 | 境原 三津夫 | 出席 |
| 2 | 委員 | みどり市都市計画審議会 | 副会長 | 津久井 晴美 | 出席 |
| 3 | 委員 | みどり市環境審議会 | 副会長 | 中澤 秀夫 | 欠席 |
| 4 | 委員 | みどり市男女共同参画審議会 | 会長 | 島田 美樹子 | 出席 |
| 5 | 副会長 | みどり市区長会 | 会長 | 星野 陽一 | 出席 |
| 6 | 委員 | みどり市消防団 | 団長 | 鏑木 勉 | 欠席 |
| 7 | 委員 | みどり市防犯委員会 | 会長 | 角田 邦彦 | 出席 |
| 8 | 委員 | 一般社団法人桐生市医師会 | 理事 | 東郷 望 | 欠席 |
| 9 | 委員 | みどり市社会福祉協議会 | 会長 | 石田 義彦 | 出席 |
| 10 | 委員 | みどり市民生委員児童委員協議会 | 会長 | 森田 峯治 | 出席 |
| 11 | 委員 | みどり市老人クラブ連合会 | 会長 | 田村 幸男 | 欠席 |
| 12 | 委員 | みどり市ボランティア連絡協議会 | 会計 | 渡邊 清 | 欠席 |
| 13 | 委員 | みどり市勤労者協議会 | 会長 | 伊藤 正雄 | 出席 |
| 14 | 委員 | みどり市女性会 | 会長 | 小林 美枝 | 出席 |
| 15 | 委員 | 笠懸町婦人会 | 会長 | 曲澤 節 | 出席 |
| 16 | 委員 | みどり市PTA連合会 | 会長 | 富所 哲平 | 欠席 |
| 17 | 委員 | みどり市子ども会育成会連絡協議会 | 会長 | 阿左美 文雄 | 欠席 |
| 18 | 委員 | みどり市文化協会連合会 | 会長 | 高山 千恵子 | 欠席 |
| 19 | 委員 | みどり市スポーツ協会 | 副会長 | 貝之瀬 さとみ | 出席 |
| 20 | 委員 | 新田みどり農業協同組合 | 副組合長 | 岩崎 康博 | 出席 |
| 21 | 委員 | みどり市商工会 | 会長 | 木村 茂光 | 出席 |
| 22 | 委員 | 笠懸町商工会 | 副会長 | 高橋 正哲 | 出席 |
| 23 | 委員 | みどり市観光協会 | 代表理事 | 松嶋 一郎 | 出席 |
| 24 | 委員 | 桐生広域森林組合 | 代表理事組合長 | 村上 利朗 | 出席 |
| 25 | 委員 | わたらせ森林組合 | 代表理事組合長 | 木村 光一 | 出席 |

事務局

| | 所属、役職 | 氏名 |
|---|------------------|---------|
| 1 | 政策企画部 部長 | 深澤 隆之 |
| 2 | 政策企画部企画課 課長 | 青木 照幸 |
| 3 | 政策企画部企画課 課長補佐 | 松井 利光 |
| 4 | 政策企画部企画課政策調整係 係長 | 小倉 敦史 |
| 5 | 政策企画部企画課政策調整係 主査 | 石内 千賀子 |
| 6 | 政策企画部企画課政策調整係 主査 | 津布久 ひかる |
| 7 | 政策企画部企画課政策調整係 主任 | 和田 康平 |
| 8 | 政策企画部企画課政策調整係 主任 | 竹澤 花奈 |

■ 会議要旨

1 開会（司会：企画課長）

2 挨拶

＜境原会長より挨拶＞

みどり市のことが新聞で2つ記事になっていました。1つは、ふるさと納税の群馬県内の市町村でみどり市が第3位という記事。それともう1つは、東京で開催されている国立科学博物館に岩宿遺跡のPRにみどモスが出張しているという記事でした。みどり市全体でがんばっているんだなと強く感じました。この審議会でのご意見質問が、行政に反映されて市民と行政が一体となってやっていくものになっていると思うので、皆さん、よろしくお願いいたします。

＜前回欠席委員挨拶 星野副会長＞

今年4月からみどり市の区長会長を仰せつかっています星野と申します。よろしくお願いいたします。

みどり市の場合には、3地区ありますので、総合計画は全体的にわたって立てにくい状況だなと思います。区長会の方でも協力していければなと思います。よろしくお願いいたします。

3 議事（司会：境原会長）

(1) 前回第1回 みどり市総合計画審議会の振り返りについて

●前回は政策1～4を審議。国保診療所の存続、生涯学習指標やタブレット授業の在り方、岩宿博物館展示改善などの意見が出されました。前回会議内で答えられなかった交通事故の発生件数は、車同士の出会い頭49件、続いて、自転車と車の事故が25件となっています。自転車通学の高校生などが事故を起こすというところもあるため、高校生が通学できるような公共交通を公共交通計画の中で考えていく予定となっています。

来年度6月にリニューアルオープンする予定のみどモスパ温泉施設へバス利用できるよう検討しています。

資料 2、資料 3 の説明。

資料 2：令和 6 年度の総合計画全体の指標を数字に表したグラフ、レーダーチャート。

資料 3：施策の基本事項すべての施策について、その動向を一覧でまとめたもの。

全体の進捗は概ね順調で、移住・定住施策も成果を上げていると報告。

(会長)

政策 3 のチャート結果がかなり低い原因を教えてください。

(事務局)

政策 3 は生活環境の向上、自然環境といった指標です。例えばエコアクションポイント、環境イベントなど事業は増えていますが、市民の満足度にたどり着いていない状況です。これからは事業を地道に続けて満足度としてしっかり反映できるようにしていきたいと考えています。

資料 1 に基づき概要を説明、4 つの政策について説明。

説明後、委員より意見聴取を行いました。

●政策 5 質の高い利便性あるまちづくり ⇒資料 1 P4～6

関連施策 5-1 特色あるまちづくりの推進

関連施策 5-2 道路の整備と浸水対策の推進

関連施策 5-3 住環境の向上

【関連施策 5-1 特色あるまちづくりの推進】

(会長)

大間々は「官民共創」、東は「空き家対策」とした理由を教えてください。

(事務局)

- ・大間々は空き店舗が多いということで「官民共創」で空き店舗に特化しています。
- ・都内の人が空き家を改修して住むというと、田舎を想定しているのではないかと考えます。東は自然豊かなところで、空き家を改修して住むということが想定されるので、東に特化して改修補助金を設定しています。

【関連施策 5-2 道路の整備と浸水対策の推進】

(委員)

幹線道路については整備できていると思いますが、生活道路、特に道路端の雑草管理等ができていません。住民参加による春秋の道路愛護運動を行っていますが、民地の道路については手が出せていません。行政も民地の指導をお願いしたい。

(事務局)

なかなか民地に関しては一方的にできない部分もありますが、建設課にしっかりと伝え対応の検討をしていきたい。

(副会長)

東や大間々の山間部は高齢者が多く、道路愛護も手の届く範囲でお願いしています。全体的に点検等をしていただければありがたい。

(事務局)

民地だとなかなかできないというところもありますが、空き家の方の問題では、何年か前に空き家の特措法というのが施行されていて、行政が指導して、それに従わなければ命令もできるようになっているので、少し時間はかかる手続きではありますが、適正な管理ができるよう努めていきたい。

(会長)

道路の整備状況に対する満足度に地域差はありますか。地区バランス良くアンケートの回答者としているのでしょうか。

(事務局)

まちづくりアンケートの抽出は3,000世帯。各地域から一定数抽出としていて均等のアンケート回答となるようにしています。

●政策6 にぎわいと活力あるまちづくり ⇒資料1 P7~9

(事務局)

令和6年度の取組状況および<課題と今後の方針>について説明

関連施策6-1 農林業の振興

関連施策6-2 商工業の振興

関連施策6-3 公民連携の観光まちづくり

【関連施策6-1 農林業の振興】

(委員)

東町はイノシシ、シカ、サルに加えてクマの被害が非常に多く困っているため、政策6-1 課題と今後の方針に加えていただきたい。

(事務局)

現状をしっかりと確認して次の計画に反映していきたい。

県内でもみどり市はクマ被害が特出して多い状況です。袈裟丸山周辺はクマの捕獲が制限されていますが、制限を解除してもらえないか、群馬県へ要望を行っています。みどり市としてもクマの被害については喫緊の課題と考えています。

【関連施策 6-3 公民連携の観光まちづくり】

(委員)

交流人口を増やすことは非常に良いと思います。

来年は20周年でいろいろなイベントを行うので、たくさんの方が来てくれると思いますが迎える体制も考える必要があると思います。インバウンドについても今後の方針に入れて欲しいです。

(事務局)

日光からのインバウンドの流れをみどり市へ連れてこられるような取組を考える必要があります。次の計画にはしっかりと考えて入れていきたいと思います。

(委員)

来年20周年、モンベルと連携したSEE TO SUMITについて、国道の道路脇や草木湖周辺、登山道整備が大変だと思います。大勢の人が一斉に来るとなると大変。来年に間に合うか不安です。

(副会長)

袈裟丸山への林道は秋から来年春にかけてかなり整備されるようです。国道は難しい問題があると思います。

(委員)

インバウンドは観光客が一斉に来て問題になってしまうということがありますが、まずは多くの方に来てもらって、問題をクリアしてさらに良いまちにしていきたい。フランスが良い例。SEE TO SUMITも危険性がないかどうか運営側でしっかり考えて実施してもらいたい。

●政策7 市民と行政が協働してまちをつくる ⇒資料1 P10～12

(事務局)

令和6年度取組状況および＜課題と今後の方針＞について説明

関連施策 7-1 協働まちづくりの推進

関連施策 7-2 人権尊重・多文化共生の推進

関連施策 7-3 開かれた市政の推進と効果的な情報発信

関連施策 7-4 交流・移住の促進

みどり市作成の動画紹介（子育て施策に関するショート動画、映画予告動画）

【関連施策 7-3 開かれた市政の推進と効果的な情報発信】

（委員）

映画制作は外国からも受けるのではないかと期待しています。漫画にするなど子ども達や市民に届きやすい内容として欲しい。

（会長）

相澤さんは独学で考古学を学んでいたのも認められるまでの道のりはすごく大変だったと思います。それが映画になるのはすごく期待できます。せっかく岩宿遺跡があるので、子ども達にも理解してもらえるような取組もして欲しい。

（委員）

映画公開後の聖地巡礼などを見越してインフラ的な整備は何か考えていますか。

（事務局）

岩宿博物館をリニューアルし、より興味をひくような展示とする予定です。映画を見て、来ていただいた方がより面白いとみどり市へ魅力を感じられるようにリニューアルする予定となっています。

【関連施策 7-4 交流・移住の促進】

（委員）

移住相談会における相談件数は、大分増えているようですが、実際に移住に繋がった件数を教えてください。

（事務局）

件数までは把握できていないが、移住ツアー参加者が実際に移住しています。

●政策 8 自立した都市経営を実現する ⇒資料 1 P13～15

（事務局）

令和 6 年度の取組状況および＜課題と今後の方針＞について説明

関連施策 8-1 健全な行政運営

関連施策 8-2 持続可能な財政運営

関連施策 8-3 行政のデジタル化

【関連施策 8-1 健全な行政運営】

(委員)

施策・基本事業成果指標推移一覧表の 8-1-4 個別施設計画に基づく更新等が完了する施設数について、目標値に対してまだ 4 分の 1 もいっていないが達成できると考えていますか。

(事務局)

個別施設計画ができてから数年たっていますが、現状を踏まえて計画自体を見直すという予定になっています。改めて、こういった会議などでお話ができればと思います。

【関連施策 8-2 持続可能な財政運営】

(委員)

事前配布の資料では、造成した基金は 20 億円となっていました、今日の資料では 21 億円となっています。どちらが正しいですか。

(事務局)

本日配布した資料内の 21 億円が正しい数値となっています。合併特例事業債を活用した地域振興基金となっています。

(委員)

競艇からの 20 億で作った基金はどういうものですか。

20 億が妥当な金額か、数字については関心を持って皆さんで共通認識を持っていただきたい。

(事務局)

競艇からの収益を原資として、子ども基金として積んでいます。

金額についても引き続き検討していきます。

(委員)

施策・基本事業成果指標推移一覧表の 8-2-2 市債残高はほぼ目標値までいっているが、考え方としたらこれ以上は市債は増やさないということでしょうか。

(事務局)

そのとおりです。大型事業もあつたりするので、実際には増えてしまう部分もありますが、大きくは増やさないという考えでやっていくことになります。

【関連施策 8-3 行政のデジタル化】

(委員)

施策・基本事業成果指標推移一覧表の 8-3-1 R5 年度の数値について、前年配付の資料では 96 となっていますが今日配付資料では 29。どちらが正しいでしょうか。

(事務局)

確認したところ、本日配付資料の 29 が正しいです。

<事務局から事務連絡>

- ・本日の会議をもちまして、今年度の評価については一旦終了とさせていただきます。
前回の会議と今回の会議で、令和 6 年度の取り組みのまとめということで、まちづくり報告書を作成して、皆さんに共有をさせていただければと思います。
お忙しい中、ありがとうございました。